

令和7年度中部圏域大分地域リハビリテーション広域支援センター

2026年2月13日（金曜日）

ホルトホール大分（302・303 会議室）

開場 18:15～ 開始 18:30～ 終了 20:00 予定

参加職種：ケアマネジャー・看護師・社会福祉士・リハビリ職種・介護職

参加人数：51名

講師：日本理学療法士協会 会長 斉藤秀之 先生

講演テーマ：「患者本位の支援を実現する専門職の果たすべき役割～互いを理解して、補完しあう連携が拓く地域社会に向けて～」

【内容】

本研修会では、リハビリ職種以外にもケアマネジャー・介護職・社会福祉士など多くの職種の方々にご参加をいただきました。患者さんや利用者さんのニーズが多様化する中で、改めて「患者さん本位の支援の在り方」について考える機会となりました。

また、斎藤先生への事前質問にも多くの時間を割いていただき、丁寧に参加者の質問に答えていただきました。

【参加者の声】

- ・患者さん本位で動くこと、主訴を聞きしたい活動を大事にしていきたいと感じた。
- ・評価用紙上のADLではなく、その人のADLを上げる。
- ・ADLを向上させることは大前提で、その先で何を目標にして関わるか、普段から患者からの聴取を行い意識しながら介入する
- ・臨床の中で患者さんの生き様や行動支えていけるOTを目指していきます。また家族のケアを忘れないよう、家族指導やICにて家族の思いに寄り添っていききたいと感じた。
- ・日々関わっている利用者さんに対し、その方本意の理学療法が十分に提供できているか自分自身を見つめ直しながら明日からの業務に取り組んでいきます。



令和7年度 中部圏域 大分地域リハビリテーション広域支援センター 研修会

患者本位の 支援を実現する 専門職の果たすべき 役割

互いを理解して、補完しあう連携が拓く
地域社会に向けて

近年、患者さんや利用者さんのニーズが多様化する中で、改めて「患者さん本位の支援の在り方」について考える機会を設けたいと考えています。
今回は、斉藤先生をお招きし、様々な職種の皆さまと共に事業を営みながら、より良い支援の形を築いていきたいと想います。多職種の皆さまの積極的なご参加を心よりお待ちしております。

講師

日本理学療法士協会 会長
斉藤 秀之 先生



開場

18:15～

開始

18:30～ 終了予定 20:00

定員

100名

参加料

無料

2026年2月13日金

ホルトホール大分
(302・303 会議室)

〒870-0839 大分県大分市金満南1丁目5番1号

QRコードより申し込みください
申し込み期限 2月12日(木)まで

